



2026 年 9 月 15 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 W e l b y
代 表 者 名 代 表 取 締 役 比 木 武
(コード番号：4438 東証グロース)
問 合 せ 先 コーポレート部
副 部 長 中 沢 大 樹
(TEL. 03-6206-2937)

第三者割当による新株式の発行に関するお知らせ

当社は、本日付の取締役会において、比木武氏（以下「比木氏」といいます。）に対して、第三者割当の方法により新株式を発行すること（以下「本第三者割当増資」といいます。）について決議いたしましたので、お知らせいたします。なお、比木氏は当社代表取締役であり、会社法第 369 条第 2 項に定める特別利害関係人に該当することから、当該取締役会の本件決議には加わっておりません。

1. 募集の概要

(1) 割 当 日	2026 年 9 月 30 日
(2) 発 行 新 株 式 数	100,000 株
(3) 発 行 価 額	1 株につき 500 円
(4) 調 達 資 金 の 額	50,000,000 円
(5) 募 集 又 は 割 当 方 法	第三者割当の方法により比木氏に普通株式 100,000 株を割り当てます。

2. 募集の目的及び理由

当社は、「Empower the Patients」を事業ミッションに掲げ、糖尿病・高血圧症などの生活習慣病をはじめとする様々な疾患の治療分野において患者の自己管理をサポートする PHR(Personal Health Record)プラットフォームサービスを展開しております。

また、当社は、事業を通じて、以下の 3 つの社会課題を解決することを目指しております。

- ①生活習慣病、関連疾患の患者数の増加に伴う医療費の増大
- ②医療資源の不足、医療の非効率性による治療提供機会の喪失
- ③患者における医療情報へのアクセス、医療リテラシー不足による非効率、不均衡の拡大

今後、当社が社会課題を解決しながら更なる成長を成し遂げていくために、各種投資を行い、今後の売上の拡大と、収益性の向上による利益改善の実現を目指してまいります。

当第 2 四半期連結累計期間の売上高は 376,167 千円(前年同期比 30.7%増)、売上総利益については 255,664 千円(前年同期比 27.8%増) 営業損失は 256,525 千円(前年同期は営業損失 249,810 千円)、経常損失は 257,673 千円(前年同期は経常損失 250,779 千円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は 223,826 千円(前年同期は四半期純損失 243,647 千円)となりました。主には、新規 PHR サービスの売上計上等が寄与しております。

また、当社は更なる成長を行うために、2026 年 6 月末の現預金残高 435 百万円を踏まえ、長期的に安定した財務基盤を維持し、将来の資金需要を見据えた機動的な資金調達手段を確保しながら、既存株主の利益を十分に配慮した資金調達が必要であるとの判断に至ったため、今回の第三者割当増資の発行を決定いたしました。

今回の調達資金につきましては、今後の企業価値向上のために事業成長に伴う運転資金に充当することを予定しております。また、今回の資金調達は、当社の中長期的な企業価値を向上させ、既存株主の皆様の利益に資するものであると判断しております。

※「PHR」とは、個人によって電子的に管理される自らの健康・医療情報のことを指します。また、個人のスマートフォン経由で記録された血圧、体重、血糖値等の数値情報や生活情報、医療機関と連携して取得された検査数値、薬剤処方記録など、システム上で収集された健康情報も含めたうえで、これを広義の PHR と表現することも近年では一般的となっており、当社グループはこの考え方を援用し「PHR」を定義しています。

※「プラットフォーム」とは、当社グループが構築・運営する各疾患別のアプリを経由して、患者から提供された症状その他の医療情報等の記録、医療情報のデータベースへの保存・管理、Web サービスを利用した医療情報の医療機関等との共有などを可能にする、当社グループが運営する一連サービスのことを指します。

3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

(1) 調達する資金の額

① 払込金額の総額	50,000,000 円
② 発行諸費用の概算額	0 円
③ 差引手取概算額	50,000,000 円

(2) 調達する資金の具体的な使途

具体的な使途	金額（百万円）	支出予定時期
① PHR プラットフォーム事業における開発投資	50	2026 年 9 月～12 月

※調達資金を実際に支出するまでは、銀行口座にて管理いたします。

4. 資金使途の合理性に関する考え方

当社は、患者の医療健診情報を患者自らが管理・活用する社会の実現に向け、従来の薬剤単位での PSP (Patient Support Program) 個別開発を中心としたビジネスモデルから、疾患領域単位の PHR プラットフォームモデルへの転換を進めており、本第三者割当増資により調達する資金の一部を、当該事業転換に必要な開発投資に充当します。具体的には、がん領域等、疾患領域毎の PHR プラットフォームの開発に投資します。

当該開発投資により、個別開発型（フロー型）の収益構造から、年間利用料等を収益の柱とするストック型の収益構造への転換を図るとともに、製薬企業、生命保険会社、医療・ヘルスケア企業等、複数の顧客セグメントへの疾患領域横断的な展開を可能とすることで、利用規模の拡大及び収益の安定化を実現し、中長期的な企業価値向上に資するものと考えております。

したがって、本資金使途は、当社の持続的な成長戦略に合致するものであり、合理性を有すると判断しております。

5. 発行条件等の合理性

(1) 払込金額の算定根拠及びその具体的内容

本払込金額につきましては、直近の株価の動向も踏まえつつ、割当者と協議のうえ、1 株あたり 500 円(当該直前取引日（2026 年 9 月 14 日）の当社株式の株式会社東京証券取引所(以下「東京証券取引所」といいます。) グロース市場における終値 249 円に対して 100.80%(小数点以下第三位を四捨五入しております。))のプレミアムを加えた価格)といたしました。本払込金額の決定につきましては、本第三者割当により生じる希薄化率等を勘案しつつ、今後当社の企業価値の向上が期待できることを考慮し、割当者と協議・交渉した結果、上記の条件により払込金額を決定することが合理的であると判断したもの

です。また、日本証券業協会「第三者割当増資の取扱いに関する指針」（2010年4月1日制定）にも準拠していると考えております。本日開催の当社取締役会での本第三者割当に係る審議に参加した監査等委員たる取締役3名（うち社外取締役3名）が、監査等委員会の意見として本払込金額は、日本証券業協会の「第三者割当増資の取扱いに関する指針」（2010年4月1日付）に準拠したものとして適法かつ妥当であり、「特に有利な発行価額」には該当しない旨の意見を表明しております。なお、当該割当価格500円につきましては、本株式の発行に係る取締役会決議の直前取引日（2026年9月14日）までの直近1か月間の当社普通株式の終値の平均値258円（小数点以下を四捨五入。以下、平均株価の計算について同様に計算しております。）に対する乖離率が93.80%（小数点以下第3位を四捨五入。以下、株価に対する乖離率の数値の計算について同様に計算しております。）、同直近3か月間の当社普通株式の終値の平均値252円に対する乖離率が98.41%、同直近6か月間の当社普通株式の終値の平均値279円に対する乖離率が79.21%となります。

（2）発行数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

今回の第三者割当増資による新株発行100,000株（議決権数1,000個）は、2026年9月15日時点の当社発行済株式総数8,435,582株に対して1.18%（当該株式に係る総議決権数84,315個に対する議決権数の割合は1.18%）であります。また、割当予定先は本第三者割当増資により取得する当社普通株式を中長期的に保有する方針であることを確認しており、本第三者割当増資による当社普通株式は短期的には株式市場へ流出しないと考えられるため、流通市場への影響は軽微であると考えております。

6. 割当予定先の選定理由等

（1）割当予定先の概要

（1）氏名	比木 武
（2）住所	京都府京都市上京区
（3）職業の内容	当社 代表取締役
（4）上場会社と当該個人との間の関係	比木氏は、当社普通株式2,840,200株を所有しております。

（2）割当予定先を選定した理由

割当予定先である比木氏は、当社の筆頭株主であるとともに、当社の代表取締役であります。代表取締役である比木氏が自ら追加の資金を投じ、当社の自己資本を拡充することで、当社の企業価値向上に経営者としてさらに責任を持って取り組むことに繋がると考え、当社は、比木氏を割当予定先として選定いたしました。

（3）割当予定先の保有方針

当社は、割当予定先である比木氏の保有方針に関して、本第三者割当増資により取得する当社普通株式を中長期保有する方針である旨を確認しております。なお、当社は、比木氏から、本第三者割当増資の払込期日から2年以内に、本第三者割当増資により取得する当社普通株式の全部又は一部を譲渡した場合には、譲渡を受けた者の氏名及び住所、譲渡株式数等の内容を当社に対して書面により報告すること、当社が当該報告内容を東京証券取引所に報告すること、並びに当該報告内容が公衆の縦覧に供されることに同意することにつき、確約書を取得する予定であります。

（4）割当予定先の払込みに要する財産の存在について確認した内容

当社は、比木氏から、同氏の保有する銀行口座に係る預金通帳の写しを取得し、2026年9月時点の同氏の保有する銀行口座の残高が、本第三者割当増資に係る同人による払込金額を上回る金額であることを確認しております。

7. 募集後の大株主及び持株比率

募集前（2026年6月30日現在）		募 集 後	
比木 武	33.66%	比木 武	34.44%
株式会社スズケン	19.65%	株式会社スズケン	19.42%
株式会社ブライトリックパートナーズ	5.26%	株式会社ブライトリックパートナーズ	5.19%
中部電力株式会社	5.15%	中部電力株式会社	5.09%
日本郵政キャピタル株式会社	4.20%	日本郵政キャピタル株式会社	4.15%
姜 琪鎬	2.86%	姜 琪鎬	2.83%
株式会社デジタルガレージ	2.13%	株式会社デジタルガレージ	2.10%
モルガン・スタンレーMUFG証券株式会社	1.66%	モルガン・スタンレーMUFG証券株式会社	1.64%
株式会社ワン	1.42%	株式会社ワン	1.41%
マイルストーンキャピタルマネジメン ト株式会社	1.25%	マイルストーンキャピタルマネジメン ト株式会社	1.23%

（注） 1. 上記の割合は、小数点以下第3位を切り捨てて算出しております。

2. 募集前の大株主及び持株比率は、2026年6月30日時点の株主名簿を基準としております。

8. 今後の見通し

本第三者割当増資が、当社の2026年12月期連結業績に与える影響は軽微な見込です。

9. 企業行動規範上の手続きに関する事項

本件第三者割当は、① 希薄化率が25%未満であること、② 支配株主の異動を伴うものではないこと（新株予約権又は取得請求権すべてが権利行使された場合であっても、支配株主の異動が見込まれるものではないこと）ことから、東京証券取引所の定める上場規程第432条に定める独立第三者からの意見入手及び株主の意思確認手続きは要しません。

10. 最近3年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

（1）最近3年間の業績（単位：千円。特記しているものを除きます。）

	2023年12月期	2024年12月期	2025年12月期
売 上 高	575,496	528,043	635,724
営 業 利 益	△437,309	△654,446	△452,827
経 常 利 益	△438,840	△655,726	△454,737
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益	△505,288	△804,603	△539,688
1株当たり当期純利益（円）	△64.51	△98.61	△65.21
1株当たり配当金（円）	—	—	—
1株当たり純資産（円）	142.71	91.80	26.59

（2）現時点における発行済株式数及び潜在株式数の状況（2026年9月15日現在）

	株 式 数	発行済株式数に対する比率
発 行 済 株 式 数	8,435,582株	100%
現時点の転換価額（行使価額） に お け る 潜 在 株 式 数	2,160,000株	25.6%
下限値の転換価額（行使価額）	2,160,000株	25.6%

における潜在株式数		
上限値の転換価額（行使価額） における潜在株式数	-株	-%

（注）．上記潜在株式数は新株予約権及び転換社債型新株予約権付社債によるものです。

（３）最近の株価の状況

① 最近３年間の状況

	2023 年 12 月 期	2024 年 12 月 期	2025 年 12 月 期
始 値	366 円	657 円	335 円
高 値	818 円	834 円	558 円
安 値	345 円	293 円	264 円
終 値	667 円	337 円	279 円

② 最近６か月間の状況

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
始 値	329 円	307 円	271 円	240 円	244 円	254 円
高 値	350 円	323 円	342 円	263 円	267 円	274 円
安 値	292 円	307 円	275 円	231 円	241 円	247 円
終 値	307 円	273 円	241 円	243 円	254 円	249 円

※ 2026 年 9 月の株価については、2026 年 9 月 14 日現在で表示しております。

③ 発行決議日前営業日株価

	2026 年 9 月 14 日
始 値	252 円
高 値	252 円
安 値	247 円
終 値	249 円

（４）最近３年間のエクイティ・ファイナンスの状況

・第三者割当増資

払 込 期 日	2024 年 4 月 26 日
調 達 資 金 の 額	497,694,300 円（差引手取概算額）
発 行 価 値	1 株につき 1,150 円
募 集 時 に お け る 発 行 済 株 式 数	7,832,800 株
当 該 募 集 に よ る 発 行 株 式 数	434,782 株
募 集 後 に お け る 発 行 済 株 式 総 数	8,267,582 株
割 当 先	中部電力株式会社
発 行 時 に お け る 当 初 の 資 金 使 途	① Welby PHR プラットフォームの開発及び運営(150 百万円) ② PHR 普及(100 百万円) ③ 新規事業開発及び投資(247 百万円)
発 行 時 に お け る	① 2024 年 4 月～2026 年 3 月

支 出 予 定 時 期	② 2024 年 4 月～2026 年 3 月 ③ 2024 年 4 月～2026 年 3 月
現 時 点 に お け る 充 当 状 況	調達資金全額につき、発行時における当初の資金使途に沿って充当しております。

・ 第三者割当による第 1 回無担保転換社債型新株予約権付社債の発行

払込期日	2025 年 12 月 1 日
調達資金の額	378,000,000 円
転換価額	378 円
募集時における 発行済株式数	8,275,582 株
割当先	マイルストーン・キャピタル・マネジメント株式会社
当該募集による 潜在株式数	転換価額（378 円）における潜在株式数：1,000,000 株
現時点における 転換状況	転換済株式数：160,000 株 （残高 317,520,000 円、転換価額 378 円）
発行時における 当初の資金使途	①新規事業開発(318 百万円) ②バリューチェーン強化のための新規投資(453 百万円)
発行時における 支出予定時期	①2025 年 12 月～2028 年 12 月 ②2026 年 6 月～2028 年 12 月
現時点における 充当状況	調達資金全額につき、発行時における当初の資金使途に沿って充当しております。

・ 第三者割当による第 13 回新株予約権の発行

割当日	2025 年 12 月 1 日
発行新株予約権数	10,600 個
発行価額	455,800 円
発行時における 調達予定資金の額 （差引手取概算額）	401,135,800 円（差引手取概算額：393,898,869 円）
割当先	マイルストーン・キャピタル・マネジメント株式会社
募集時における 発行済株式数	8,275,582 株
当該募集による 潜在株式数	当初の行使価額（378 円）における潜在株式数：1,060,000 株 行使価額下限値（252 円）における潜在株式数：1,060,000 株
現時点における 行使状況	行使済株式数：0 株 （残新株予約権数 10,600 個、行使価額 378 円）
現時点における 調達した資金の額 （差引手取概算額）	0 円
発行時における 当初の資金使途	①新規事業開発(318 百万円) ②バリューチェーン強化のための新規投資(453 百万円)
現時点における 充当状況	行使の実績がないため、充当実績はありません。

11. 発行要項

- (1) 募集株式の種類及び数 当社普通株式 100,000 株
- (2) 発行価額 1 株につき 500 円
- (3) 発行価額の総額 50,000,000 円
- (4) 増加する資本金及び資本準備金
資本金 25,000,000 円 資本準備金 25,000,000 円
- (5) 払込期日 2026 年 9 月 30 日
- (6) 募集又は割当方法 第三者割当の方法による
- (7) 割当予定先及び株式数 比木武氏 100,000 株

以 上